

「来訪神行事保存・振興全国協議会」の設立について

平成 26 年 10 月 3 日（金）、秋田県男鹿市において、「来訪神行事」の保存・振興を図るとともに、ユネスコ無形文化遺産登録（代表一覧表記載）を目指すことを目的として「来訪神行事保存・振興全国協議会」が設立された。

1. 名 称

来訪神行事保存・振興全国協議会

2. 目 的

我が国の伝統文化である仮面・仮装の「来訪神行事」の保存・振興を図るとともに、ユネスコ無形文化遺産登録を目指す。

3. 構 成

国指定重要無形民俗文化財である「来訪神行事」が所在する全国の地方自治体 9 市町により構成されている。

自治体名	文化財の名称	指定時期
鹿児島県薩摩川内市	甕島のトシドン	昭和 52 年
秋田県男鹿市	男鹿のナマハゲ	昭和 53 年
石川県輪島市	能登のアマメハギ	昭和 54 年
石川県能登町		
沖縄県宮古島市	宮古島のパーントゥ	平成 5 年
山形県遊佐町	遊佐の小正月行事	平成 11 年
宮城県登米市	米川の水かぶり	平成 12 年
佐賀県佐賀市	見島のカセドリ	平成 15 年
岩手県大船渡市	吉浜のスネカ	平成 16 年

※ 「甕島のトシドン」は平成 21 年にユネスコ無形文化遺産代表一覧表に記載されており、「男鹿のナマハゲ」は平成 23 年の第 6 回政府間委員会において「甕島のトシドン」との類似性を指摘され、「情報照会」の決議を受けている。